

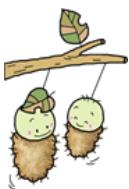
会見小だより

夢や目標に向かって 仲間と共に努力する 会見の子

令和7年11月11日

第8号

南部町立会見小学校



学校を地域の活動の場に！

校長 生田 久枝

朝晩めっきり寒くなり、秋を通り越して冬の到来を感じますが、日中は気温が上がり、気持ちのよい秋晴れの下、子どもたちは元気いっぱいに活動しています。10月は、地域の皆様にご協力いただき、5年生が稻刈り、はでかけ、脱穀を、1・2年生が芋ほりを行いました。11月には、3年生が柿の収穫を予定しています。まさに「実りの秋」です。ぜひ、2学期後半の学習も実り多いものにしていきたいと思います。

さて、10月25日(土)の学習発表会には、たくさんの皆様にご来校いただきありがとうございました。満員の会場で、子どもたちは、緊張しながらも練習の成果を精一杯発揮しました。皆様からいただいた温かい拍手や賞賛の言葉は、子どもたちの自信と新たなやる気につながっています。行事の時だけでなく、家庭や地域の皆様に学校にお越しいただく機会をもつとつくりたいと思っているところです。

そんな中、10月21日(火)に、会見小の会議室を会場にして、宮前1区老人クラブの皆様による「フルートの生演奏と給食を食べよう秋の集い」が行われました。日頃から地域の皆様には、子どもたちを温かく見守っていただき、様々な体験活動にもご協力いただいているが、今回のように学校を利用して地域の会合を開催されるのは初の試みでした。

まず第1部は、フルートの演奏会が行われ、唱歌や歌謡曲など、懐かしい曲や聞き覚えのある曲の演奏を楽しんでおられました。続いて第2部は、本校の栄養教諭が学校給食や食育の取組について話をしました。そして、給食の試食です。給食当番や配膳も自分たちでされ、久しぶり(というよりも何十年ぶり)の給食に、「おいしい、おいしい。」と言って食べてくださいっていました。

今回は子どもとの交流はありませんでしたが、校内の様子を見ていただいたら、廊下で出会った子どもたちとあいさつや言葉をかわしたりする良い機会になりました。

今後も、学校を地域の活動の場として使っていただけると嬉しいです。皆様のご来校をお待ちしています。

「雨水貯留タンク」を設置しました。

11月4日(火)に、流域治水の取組の一環として、会見小学校に「雨水貯留タンク」が設置されました。流域治水は、川だけでなく、山やまち、田んぼなど「流域全体で水害に強いまちをつくる」という新しい治水の取組です。

雨水をタンクに貯留することで、河川の氾濫を遅らせ、非難する時間を稼ぐことができます。また、タンク内の水は、災害による断水時の防災用水に活用したり、花壇の水やりや掃除などの生活用水に利用したりすることもできます。

今回の設置は、鳥取県 県土整備部 河川港湾局 河川課の事業として行われました。雨水貯留タンクの設置を機に、子どもたちの防災意識を少しでも高めていけたらと思います。



R7年度学習発表会

10月25日(土)

今年度の学習発表会は、よい天候の中、多くの方にご来観いただきました。どの学年も練習してきた成果を、心を込めて発表することができたのではないかと思います。今年度は、会見小学校創立60周年ということもあり、プログラムの最後に全校合唱をしましたが、たくさんの保護者や地域の方とともに合唱することができよかったです。今後とも子どもたちのがんばる姿を温かく見守っていただくとともに、ご協力の程、よろしくお願いします。お忙しい中、ご来観いただきましてありがとうございました。



金管クラブ
会見小 金管 メドレー



1年 表現
かにむかし



2年 劇
寿限無



3年 音楽
MusicでPower up!!



4年 劇
ヘレンケラー～ひかりのバトン～



5年 音楽
ボディパーカッション「ギャラクシー～銀河をこえて～」
合奏「キセキ」



6年 劇
時を超えたメッセージ



全校合唱 ふるさと

朝夕が寒くなり、秋が深まってきた。それに伴って、インフルエンザ等の流行する時期になってきました。学校ではインフルエンザで欠席する児童は今のところありませんが、普段から手洗い・うがい・マスク着用に心がけ予防をお願いします。

登校時が寒くなってきたことから、ポケットに手を入れて登校している児童が見られ始めました。安全面からも寒い時には、手袋をする等、またご家庭でも声かけをよろしくお願いします。